

3号機 PCV※常設監視計器の 設置について

2015年11月26日

東京電力株式会社



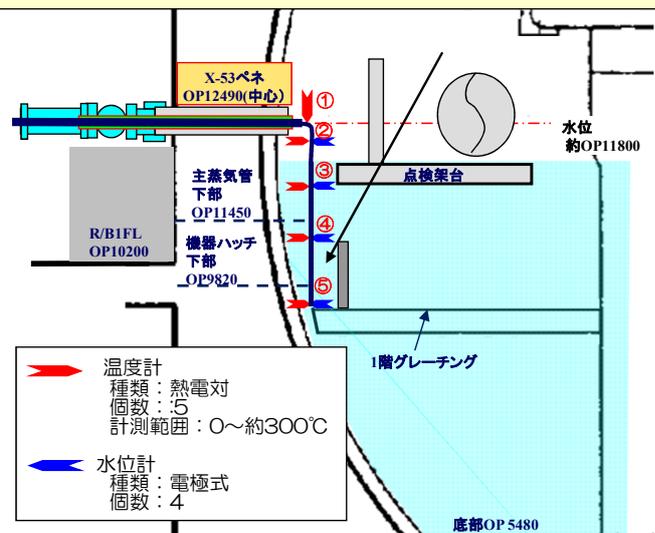
※ 原子炉格納容器

無断複製・転載禁止 東京電力株式会社

1. PCV内 常設監視計器（温度計・水位計）設置の概要

- X-53ペネより、PCV内へ常設監視計器（温度計・水位計）を挿入・設置する。

計器番号	設置計器		設置計画位置 (OP)	設置位置の根拠
	温度	水位		
①	○	—	12,400	・気相部の温度測定
②	○	○	12,150	・既設温度計と同等の高さの温度測定 ・現在の推定水位付近の監視
③	○	○	11,500	・現在の推定水位付近の監視
④	○	○	10,700	・既設温度計と同等の高さの温度測定
⑤	○	○	9,700	・設置可能な最下端部



監視計器設置位置イメージ

- 今回の新設温度計（5個）のうち2個（②、④予定）を、原子炉の冷却状態を監視する監視温度計として選定する予定。これにより、格納容器内の監視の信頼性が向上する。

（格納容器の既設の監視計器（温度計）として、現在10個を使用中。）

2. 干渉物の確認状況

■PCV内部調査時に、常設監視計器の設置に支障となる干渉物はないことを確認。(2015年10月20・22日)

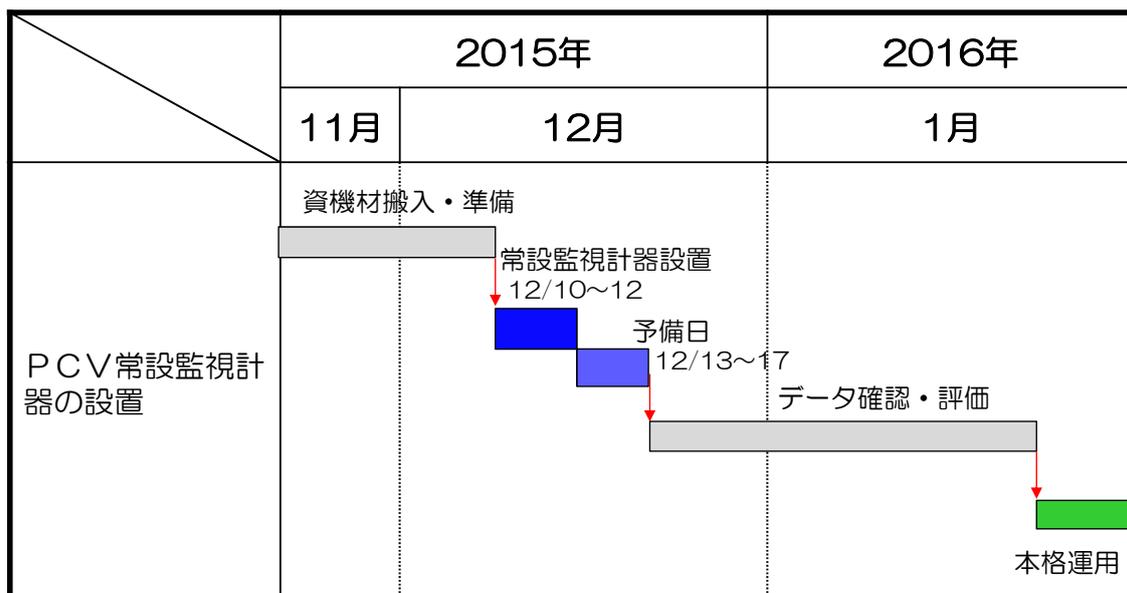


水面・点検架台周辺
(X-53ペネ下側近傍)



1階グレーチング周辺
(グレーチング上面に堆積物がある)

3. 工程



計器設置後、1ヶ月程度を目安に、データの確認・評価※を行い、問題がなければ、監視計器(温度計)として運用を開始する予定。

※: 既設のPCV内温度計指示値との相関、炉注水流量の変更や外気温変動等の変化に応じた挙動